

- (1) 空中マ城めざしてとんでいくガンマアのヒコーキのあとからビューゴーとうなりをしようじておいかけてくる大きな円バン。ガンマアは、
- (2) 「おや、へんなやつがついてくるぞ……うっかりしているとあぶないから、ヒコーキからとび出す用意をしよう」といつているうちに、
- (3) 円バンの先の方からピカーピカリと光が出て、ガンマアのヒコーキにあたりました。するとみるみるヒコーキは、
- (4) グレンのホノオにつつまれてもえあがりました。ゴゴーダーガンマアは、
- (5) もえおちるヒコーキから出て、空中マ城へヒューンとどびうつりました。
- (6) 「あぶないところだった。おそるべき光を出すあの円バンには、一体ダレがのっているのかな……とにかく空中マ城の中へはいつてみよう」
- (7) ガンマアは中へはいつて「おーい太郎、ロボット太郎、おーい」とよびました。「こつちですよー、ロンロンロン」へんじがあつたのでいつてみると、
- (8) ロボット太郎はひとつ目の手下たちをつかまえてトクイになっていたところでした。「あのね、このフクメンたちのさしずをする、テレビにうつる一つ目をこわしてしまつたよ」「そうか、ふーむ」このとき、
- (9) 空中マ城に近づいた大円バンは、高いネツの光をはなつて空中マ城をてらしました。ゴゴゴゴーたちまちのうちに
- (10) 空中マ城は火につつまれていきます。中にいるガンマアは、ロボット太郎はどうなつたでしょうか。そして、大円バンにのるのは、何者でありましょうか。